

# 本市の行政サービス等について

権田 昌弘 議員

**質問** 子どもの生活実態調査の最終報告を受け、どのような対策をお考えなのか。

の軽減などを進める考えは。

**答** 子どもの学習面における支援や生活習慣・環境における支援、保護者が安心して生活するための支援体制や就労・経済的支援体制の充実に取り組みます。

**答** 地域住民や関係団体、企業等と連携しながら、子育てを社会全体で支えあつていく施策に取り組んでまいりたいと考えております。

**質問** 義務教育期間の負担

**質問** つつじが岡公園内バーベキュー場の利用状況は。

**答** 7月が46人、8月が171人利用しています。

**質問** 公園の今後の展開には、どのような考えがあるか。

**答** もみじの岡の芝滑り場の開設、簡易遊具の設置、大芝生広場をイベント会場として利用、トイレの洋式化工事等を進めております。

**質問** つつじが岡パークインの今後のスケジュールは。

**答** 平成30年度には事業者を決定し、早期に再開できるよう努めてまいります。

**質問** アダプト制度を導入する考えは。

**答** 公共スペースの維持

## パークインの利用再開と防災体制について

### パークインの来年度の 利用再開に向けて、どの ように進捗していますか。

洪谷理津子 議員

**質問** パークインの来年度の利用再開に向けて、どのように進捗していますか。

が落ち込み、閉鎖も考えましたが、存続、再建を望む市民の声が非常に大きく、再建という選択肢をとることになりました。「健康」というキーワードで地域資源を生かし、地元の食材や医療機関と連携し、新しい形の滞在型観光が創出できるのではないかと考えます。

**質問** 市長は、パークインがどうあるべきと考えますか。

**質問** 災害に強いまちとはどのようなまちと考えますか。

**答** パークインは宿泊数

**答** 地域防災計画において、市と関係機関が連携した体制づくりを推進しております。避難所となる小・中学校等の耐震化も完了しております。また、河川については、堤防の整備やライブカメラの設置等、国・県の管理者と速やかな対策をとれる連絡体制を確保しているところとです。

**質問** 市民が自ら身を守るための自主防災組織等の活

**質問** 市民課窓口において、番号案内表示システムを導入する考えは。

**答** 個人情報保護という意識が浸透しており、今後、本市にふさわしいシステムの導入を検討してまいります。

**質問** 各窓口においても、市民の皆様はお客様であり、しっかりとしたサービスを提供してあげなければなりません。

**質問** マイナンバーカードの普及率向上に向け、コンビニエンスストアや民間企業との連携について、どのような対策をお考えなのか。

**答** 本市としても導入時期を含め、導入経費等について研究・検討してまいります。

**質問** 指定管理以外の方法も検討しながら、平成30年度中にできるだけ早期に再開する目標を進めております。

**質問** 自主防災組織は各行政区で組織され、中でも消防団は災害時だけでなく、地域コミュニケーション活性化の役割も担っています。また、防災士は身近な場における防災リーダーとして、地域防災力の向上に寄与しています。

**質問** 災害を体験して学べる防災館の設置及び、災害時の危機対応能力の高いまちを推進していく考えは。

**答** 防災館は、広域防災拠点に移転する館林消防本

**答** 滞りなく迅速に対応し、訪れる方の満足度を少しでも上げられるよう、現場での指導や接遇研修を通して鋭意取り組みます。

**質問** ませんが、どのような考えがあるのか。

**答** 滞りなく迅速に対応し、訪れる方の満足度を少しでも上げられるよう、現場での指導や接遇研修を通して鋭意取り組みます。

に防災の研修室や煙体験施設を検討していきます。

危機対応能力を高めるため、市役所内部での図上演習訓練、広報紙に出水期の心得を特集し、市民へは洪水タイムラインを配布、公民館を拠点とした地区防災計画づくり、排水機場の検証と排水門の新設要望、民間事業者との防災協定締結の5つの取組を行っており、今後とも市民と関係機関と力を合わせ、積極的に取り組んでまいります。